

白熱の試合展開

第12回中泊町健やか少年野球大会

若い芽を健やかに伸ばそうを大会スローガンに、7月26日(火)・27日(水)の2日間、小泊ふれあい運動場で、第12回中泊町健やか少年野球大会が行われました。

大会には、小学校の部2チーム(武田クラブ、金木クラブ)、中学校の部3チーム(中里中、小泊中・市浦中・五四中、金木中)が参加しました。

初日は小学校の部が行われ、晴天の下、武田クラブと金木クラブの白熱した試合が展開されました。2回裏以降からは、逆転に次ぐ逆転のシーソーゲームが続きましたが、サヨナラで武田クラブが勝利し、優勝しました。中学生の部は、3チームの総当たりで行われ、中里中が優勝を果たしました。

結果は次のとおりです。

◇小学校の部

優勝：武田クラブ

準優勝：金木クラブ

最優秀選手賞：藤本真悟(武田クラブ)

優秀選手賞：野高史朗(武田クラブ)

秋元龍雅(金木クラブ)

◇中学校の部

優勝：中里中学校

準優勝：金木中学校

最優秀選手賞：鈴木朱李(中里中学校)

優秀選手賞：前田陸夢(中里中学校)

西村丞司(金木中学校)



| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 金木クラブ | 2 | 0 | 2 | 4 | 2 | | | | | 10 |
| 武田クラブ | 0 | 2 | 5 | 2 | 2 | | | | | 11 |



徐福を通じて未来を考える

今年で第4回目となった中泊徐福まつりは、心感・食感・体感イベントを中心に、8月21日(日)下前徐福公園で開催されました。

■食感イベント

「海山食感グルメ」

徐福が伝えた「食」をキーワードに町のグルメを選びすぎ、「旨いもの」コンテストを行いました。8団体に参加し、それぞれ地元特産物を活用したメニューを用意しました。来場者は食べた後、気に入った商品に投票しました。

○小泊Vicウーマン：徐福やきそば・徐福カレー ○津軽鉄道応援売会：ブルーベリーの落雁菓子 ○下前婦人会即漁協婦人部：イカめし ○徐福の里物産直売所：エビカツバーガー ○道の駅こどもり「ポントマリ」：海峡ドック ○こどもり新鮮朝市実行委員会：いくら丼・のしいかおにぎり ○小泊漁協婦人部：海鮮お好み焼き ○中泊町特産物直売所「ピュア」：ブルーベリーカスタードクラウン

■体感イベント

「徐福フォーラム」

講演と郷土芸能発表、網おこしはやし保存会による囃子、中里三味線会の曲弾き、べえ子ちゃんと謎の美女軍団の共演、花柳穂紀桜会の舞踊などが披露され会場を盛り上げました。

続いて「徐福から学ぶ未来の中泊町」と題し、小泊の歴史を語る会会長で徐福研究者である柳澤良知氏が基調講演を行いました。

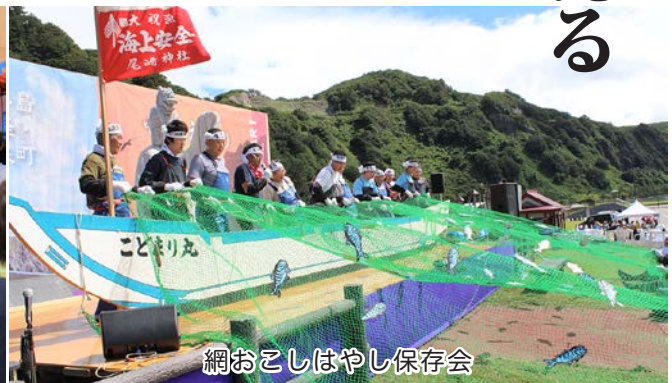
■心感イベント

「徐福交流津軽半島音楽祭」

徐福が伝えたであろう「音楽」が時を越え、現代人の心を癒すクラシック音楽祭を地域に係わる人たちの力で開催。オープニングは、金木中学校、中里中学校の吹奏楽演奏を行いました。最後は2校の合同演奏が行われ、参加者たちは手拍子と一緒に歌ったり踊ったりして音楽祭を楽しんでいました。



2校による合同演奏



網おこしはやし保存会

大きなジャガイモみつけた

こども園が芋掘り体験

グリーンツーリズムかけはしが、子どもたちに収穫の喜びを体験してもらおうと、8月4日(休)かけはしで管理する畑で芋掘り体験を行いました。

芋掘り体験に参加したのは、こども園こどもりと富野こども園の園児らで、収穫体験が始まるのを今か今かと待っていました。

畑に並んだ園児たちは、かけはしの会員の掛け声で一斉にジャガイモを掘り始めました。自分の目の前の畑から大きなジャガイモがでてくると、園児たちは大喜びしていました。収穫が終わると、みんなでジャガイモを食べました。園児たちは「1番大きいジャガイモが獲れて嬉しかった。食べてみたら美味しかったので、お家でも食べたい」と話していました。

